

# 月経をめぐる ウェルビーイングにむけた社会デザイン

人間科学研究科 共生学系グローバル学講座

教授 杉田 映理

Researchmap <https://researchmap.jp/read0155208>



## 研究の概要

現代社会においてジェンダー平等は重要な理念として掲げられています。このふわっとした理念を日々の生活に落とし込んで考えた時、「月経」という壁を乗り越える必要性に気づかされます。私はこれまで、月経をめぐるウェルビーイングを目指した研究と実践を行ってきました。その実現のための具体的なアプローチとして、次の2本柱で活動を展開しています。

(1) **生理用品がトイレ内に常備されるしくみづくり**がその一つです。生理用品無償提供用のディスペンサーを開発し、段ボール製・組立式にすることで、避難所や学校等どこでも設置し易くしました。現在、他団体のご協力を得ながら普及が進んでいます。2024年の能登地震の際には避難所のトイレに設置し、大阪・関西万博の一部のトイレに導入して実証研究を行いました。

一方で、月経が秘め事となりがちな日本では、月経（特に月経対処）についての知識と意識を高めることが、月経をめぐるウェルビーイングに繋がると考えられます。そこで (2) **月経教育を再検討する研究と、月経対処教育・啓発活動**を行っています。



生理用品無償提供用 MeW ディスペンサー



能登地震避難所での支援

## 研究の背景と結果

国際社会において、近年、月経をめぐる問題が、社会課題であり支援の対象だという認識が広がっています。それは、生理用品が入手困難だったり、月経についての知識や周囲の理解が不足していたりするため、適切な月経対処を行うことができず、「女子・女性」の教育機会や社会進出、そして尊厳が阻害されることが分かってきたからです。

そもそも月経は、世界の非常に多くの地域でなんらかの形でタブー視され、月経について語ることを憚られてきた歴史があります。現在も少しずつ形を変えながらも、月経中の女性の行動が文化的に制限される地域があります。月経は身体現象である一方で、月経の経験は社会や文化によって形作られているといえます。

私は、文化人類学者/開発人類学者として、アフリカのウガンダの社会において長年フィールドワークを行ってきました。そこでグローバルに広がる開発支援の波が地域の現状とどう交錯するのかを研究してきました。その結果、地域の人々の声を聴き、ローカルな文脈を理解することの重要性を改めて感じました。

一方で、世界各地を比較する共同研究を行うと、日本にも月経をめぐる課題が多くあることが浮き彫りになりました。さらに日本の若者を対象にした調査からは、かつてのような月経に対するケガレ感は薄れているものの、隠すべきものとされていることが分かります。悩みを共有できずに一人でガマンしたり、対処したりする人が多くいます。月経は「個人の問題」であるため自己責任とされる傾向があり、「社会課題」であるとの認識が、日本ではまだ十分に広がっていないといえます。また、月経という生理現象が存在することは学校で習っていても、月経についてコミュニケーションが取られていないのが現状です。月経自体やその個人差、多様化する生理用品や身体ケア、そして他者へのケアについて、どのジェンダーに関わらず、まずはもっと「知ることが重要だ」と考えられます。

## 研究の意義と将来展望

実践的な本研究は、月経のある人のウェルビーイングに貢献するのみならず、ジェンダー平等や支え合う共生社会の実現への一歩になると考えます。将来的には、月経への理解とケアが広がり、生理用品がトイレに設置されていることが当たり前になることが期待されます。

Menstrual Wellbeing  
by/in Social Design



MeW Project



MeW プロジェクトのコンセプトロゴ

特許	特願2021-156117
論文	杉田映理・新本万里子(編)2022『月経の人類学—女子生徒の「生理」と開発支援』世界思想社 杉田映理「フェムテックから月経教育を問う」『現代思想』2023年5月号, p.s191-196 Nguyen, Angela-Maithy; Maroko, Andrew; Sugita, Elli et al. Exploring the availability and accessibility of menstrual friendly public toilets (MFPTs) in urban spaces: A global multi-city audit study. Health & Place. 2023, Volume 97, p.103412, doi: 10.1016/j.healthplace.2025.103412
参考URL	<a href="https://mew.hus.osaka-u.ac.jp/">https://mew.hus.osaka-u.ac.jp/</a> <a href="https://ic.hus.osaka-u.ac.jp/mhm/">https://ic.hus.osaka-u.ac.jp/mhm/</a>
キーワード	月経、トイレ、生理用品、ディスペンサー、ジェンダー平等